

区立施設マネジメント計画に関する ワークショップ

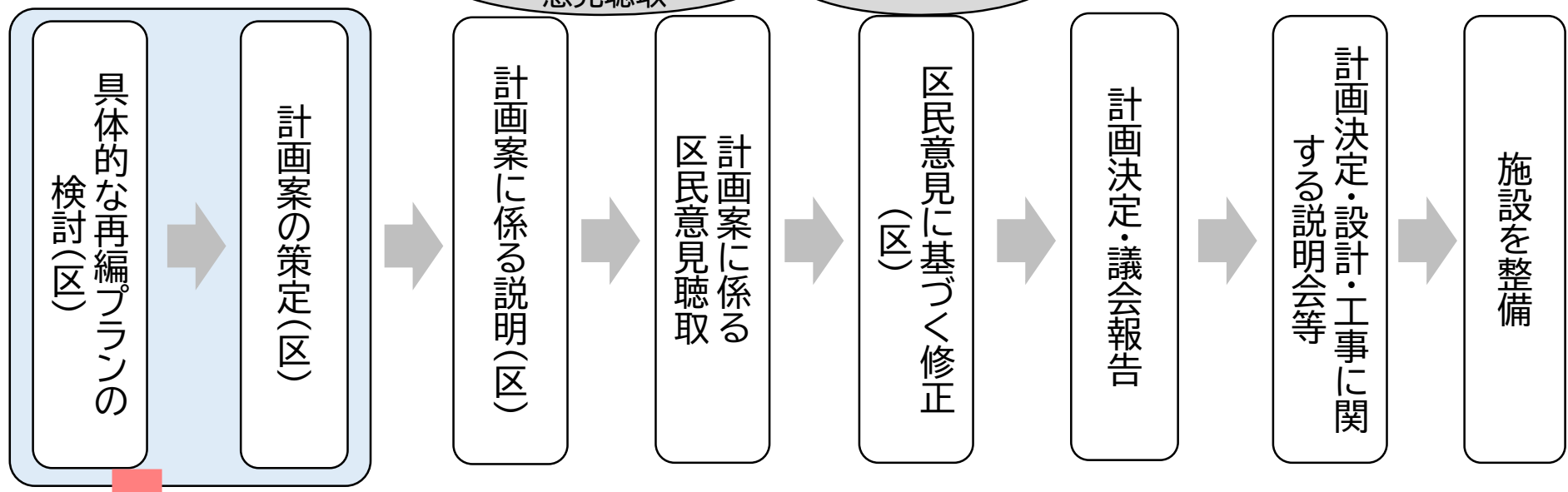
～西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の
更新等に関する検討(第1回)～

令和6年4月20日(土)
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

区からのあいさつ

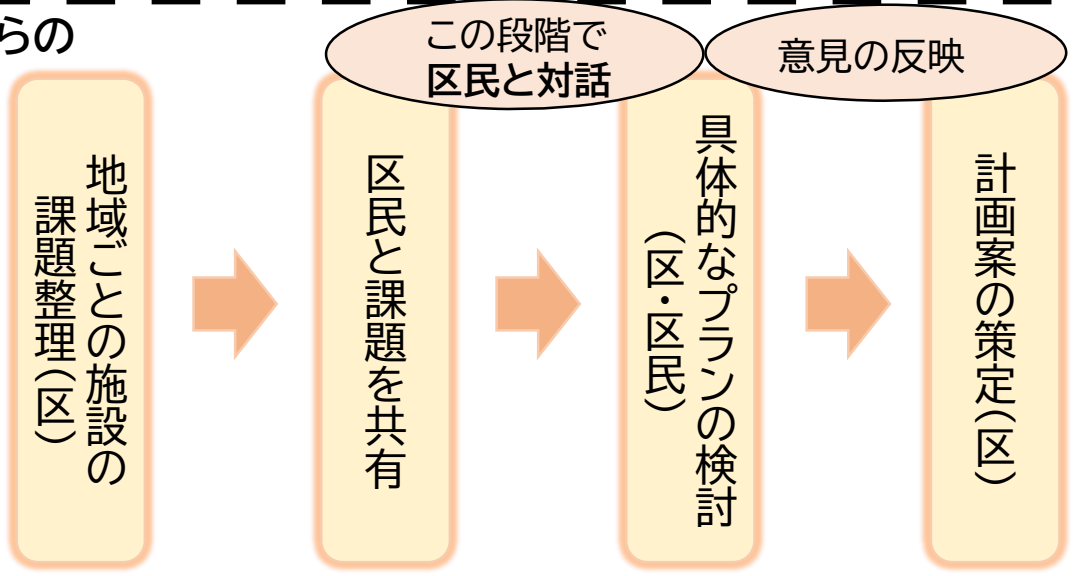
ワークショップの開催に至った経緯（計画策定プロセスの見直し）

【これまでの進め方】



【施設マネジメント計画に基づくこれからの進め方(イメージ)】

計画案の策定段階で、
地域の実情も踏まえながら
区民とともに
取組の方向性を検討



これまでの進め方

計画案の検討・策定

計画の方針に沿った画一的な流れで、「ゆうゆう館はコミュニティふらっとに機能継承する」など、区が検討・作成した具体的な計画案を提示してきました。

区民意見

計画の決定

計画案について、パブリックコメントや説明会などを行い、区民の皆さんからご意見を頂きましたが、計画の根幹を変更するような大きな修正を行うことは少ない状況でした。

地域住民の皆さんなどの声をより多く聴くために！

これからの進め方

New!



区と住民などとの対話

課題の共有

施設や地域などの現状・課題を施設利用者や地域住民の皆さんなどと共有した上で、複数のたたき台を示しながら、皆さんと共に考えていきます。

計画案の検討

ワークショップや地域意見交換会など、対話によりまとめ上げた計画案を示します。

区民意見



計画の決定

計画案に対するパブリックコメントや説明会などを行い、区民の皆さんからのご意見を踏まえ、必要に応じて取組を修正します。

ワークショップの目的

このワークショップでは、

老朽化している西宮中学校とその周辺施設について

どのように建て替えなどを行っていくのか(建物の配置)

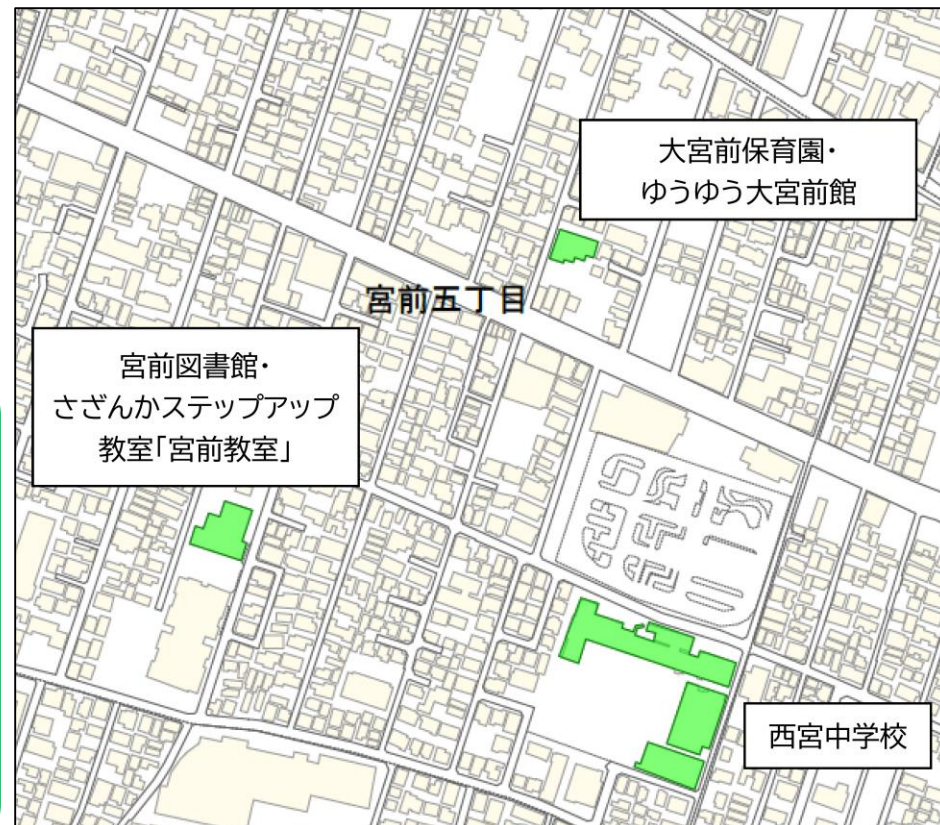
を中心に、様々な立場の皆さんと考えていきます。

【主な対象施設】

- 西宮中学校
- 宮前図書館・さざんかステップアップ教室「宮前教室」
- 大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館

このワークショップには、普段から施設を利用している方、利用していない方、町会・自治会の方、施設に関係する団体の方など、**様々な立場の方が参加**しています。

ぜひ、皆様一人ひとりの意見や想いを発言していただき、意見交換を繰り返しながらより良い解決策を一緒に考えていきましょう！



ワークショップの参加に当たって

○多様な意見を楽しみ、受け入れましょう！
→色んな考え方があることを許容しましょう

○自由に、積極的に発言しましょう！
→批判、中傷はNGです

○疑問(モヤモヤ)を感じたらその場で解決！
→基本的なことでも気軽に聞いてみましょう

**意見を出しやすい雰囲気をみんなで作り、
楽しみましょう！**

本日（第1回）のプログラム

時間(目安)	内容
14:00~14:10	区からの挨拶等
14:10~14:20	グループ内での自己紹介
14:20~14:40	区からの説明 (ワークショップ全体の流れと施設マネジメントの必要性について)
14:40~15:20	グループワーク (区からの説明で気になった点等の解消タイム)
15:20~15:30	事務連絡、休憩
15:30~17:00	現地視察 (検討対象となっている施設を実際に見学)

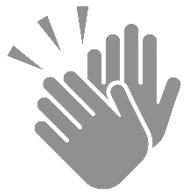
※雨天時はプログラムの一部を変更します。

※会の進捗に応じて、時間が変更になる場合がございます。

自己紹介（交流タイム）



- ①お名前
 - ②お住まい(宮前〇丁目に住んでいます など)
 - ③このワークショップに参加した理由など
 - ④「よろしくお願ひします！」
- …を順番に共有(1人、1分程度)



- 一人終わるごとにプチ拍手
- 時間を意識・早く終わったら交流タイム

ゴール:時間内(10分)に全員が自己紹介し終えている

区からの説明

- ワークショップの全体の流れ
- 本日のテーマとゴール
- 施設マネジメントの必要性について

ワークショップの全体の流れ

ワークショップを進めていく上でのポイント①

令和4年度～令和5年度

○西宮中学校については、令和4年度に「西宮中学校・宮前図書館改築検討懇談会」を立ち上げ、宮前図書館との複合化などについて検討してきました

様々のご意見を踏まえて検討した結果・・・



○中学校及び図書館に限らず、周辺の区立施設を含む地域全体の施設整備等について検討を進めていく観点から、改めて検討することとしました。



西宮中学校・宮前図書館

R5.6発行 改築ニュース 第2号



- 西宮中学校の改築に併せて、宮前図書館との複合化を検討してきましたが、進め方を含め、見直しをすることとなりました。
- 昨年8月から開催してきた「西宮中学校・宮前図書館改築検討懇談会」は、5月に開催した第7回をもって、いったん終了となりました。
- 今後は、中学校、図書館だけでなく、周辺区立施設を含めた施設再編を検討する新たな懇談会を設置すること等を視野に、改めて検討を行ってまいります。
- 西宮中学校の改築時期は、2年程度遅れる見込みです。（4頁「今後の見込み」にて詳説）
- これまでの懇談会の議論を、以下のとおり、まとめましたので、お知らせします。

◇問合せ先：（中学校に関すること）学校整備課 03-3312-2111 内線1696
 （図書館に関すること）中央図書館 03-6279-9926
 ◇懇談会の資料や議事録は、杉並区教育委員会のホームページに掲載しています。
 （教育委員会ホームページ） □ 学校の改築・改修、新しい学校づくり □ 西宮中学校の改築

杉並区立西宮中学校・宮前図書館改築検討懇談会まとめ

【1】杉並区実行計画・区立施設再編整備計画での計画化、懇談会の設置



宮前図書館
西宮中学校

区立西宮中学校は、昭和36年の開校以来の校舎が築62年となり、改築時期を迎えています。また、近隣にある区立宮前図書館は、昭和47年に開設し、築50年となり、同じく改築を検討すべき時期となっています。

このため、令和3年度に改定された『実行計画』及び『区立施設再編整備計画』で、両施設の改築が計画化されました。改築に併せて複合化することで、教育環境の向上が見込めることに加え、より一層地域に開かれた学校づくりや、効果的・効率的な施設整備等につながることから、宮前図書館を西宮中学校の敷地内に複合化することを視野に、令和4年度から検討に着手することとなりました。

この建て替えに向けて、目指す学校像や図書館像、複合化に当たった考え方や、建物配置・平面計画等の検討について意見を伺うため、学校関係者や図書館関係者、町会・自治会関係者、学識経験者などからなる「杉並区立西宮中学校・宮前図書館改築検討懇談会」を令和4年8月に立ち上げ、検討を行いました。

本編は、懇談会での検討経過や主な意見等についてまとめたものです。



【西宮中学校の改築】
 ○西宮中学校は、近隣の宮前図書館等との複合化を視野に、令和5年度（2023年度）以降、改築に向けた新校舎等の設計を進めていきます。

西宮中学校	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	検討	設計			
			財政効果額(億円)		



【宮前図書館の移転改築（学校との複合化）】
 ○宮前図書館については、近隣の西宮中学校の改築に合わせて、中学校内への複合化を視野に、移転改築を検討します。

宮前図書館	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)
	検討	設計			
			財政効果額(億円)		

※「西宮中学校・宮前図書館改築検討懇談会」の内容については第2回で改めてご説明します。

11

ワークショップを進めていく上でのポイント②

令和6年度～ ワークショップ(建物の配置)

- 西宮中学校は、施設の老朽化が進んでいることから、改築に向けた検討を進めます。
- 大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館も老朽化が進んでおり、建て替えていく必要があります。
- 宮前図書館・さざんかステップアップ教室「宮前教室」についても、周辺施設の建て替えに合わせて対応を検討する必要があります。

令和7年度～ 施設的设计・工事等

- 西宮中学校の改築時の目指すべき学校像や、配置・平面計画等については、別途、学校改築検討懇談会を開催し、検討していきます。
- 周辺施設的设计等を進めていきます。



※建替時に生じる課題等については、改めて情報提供させていただきます。

ワークショップ全体のスケジュール・テーマ等

	回	日程	テーマ(予定)
情報共有 土台作り	第1回	4月20日(土)	ワークショップの目的、公共施設マネジメントの内容、対象施設について知ろう！
	第2回	5月25日(土)	対象施設を取り巻く状況や建替時に生じる課題について考えよう！
具体的な取組案 (プラン)の検討	第3回	6月22日(土)	第1回～第2回で出た意見を踏まえて区が作成したたたき台(複数プラン)を比較・検討し、各プランのメリット・デメリット等を整理しよう！
	第4回	7月13日(土)	第3回で出た意見を踏まえて区が改善もしくは新たに作成したたたき台(複数プラン)を比較・検討し、各プランのメリット・デメリット等を整理しよう！
	第5回	8月31日(土)	第4回までの意見や地域意見交換会等の意見を踏まえて区が改善もしくは新たに作成したたたき台(複数プラン)を比較・検討し、各プランのメリット・デメリット等を整理しよう！

※進捗に応じて回数や内容が変更になる場合があります。

○ワークショップ参加者以外の方の意見を聞いていくため、第4回と第5回の間(7月中旬～8月中旬)に、対象施設の周辺住民等を対象とした意見聴取(ポスティング)を実施するとともに、地域意見交換会を開催します。

○ワークショップや地域意見交換会、ポスティングによる意見聴取等でいただいた意見を踏まえ、最終的に区が計画(案)に記載する取組案を決定します。

ワークショップ終了後の取組の流れ

ワークショップ等(令和6年4月～9月)



取組案を施設マネジメント計画の一部修正(案)に記載(11月を予定)



計画(案)の内容について
パブリックコメントを実施(12月を予定)



計画決定(令和7年1月を予定)



計画に基づく取組の実施
学校改築検討懇談会等(令和7年度～)

本日のテーマとゴール

- (テーマ)** ワークショップの目的・施設マネジメント・対象施設を知る！
(ゴール) ワークショップの目的や施設マネジメントの内容、対象施設の概要を知ることができた！



▲西宮中学校



▲宮前図書館



▲さざんかステップアップ
教室「宮前教室」



▲ゆうゆう大宮前館



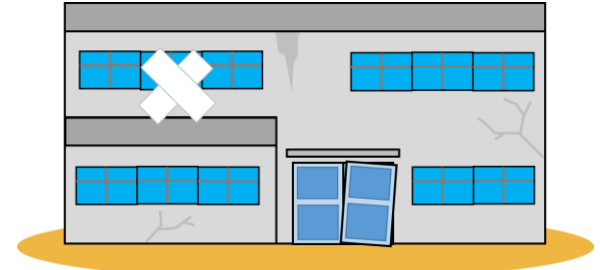
▲大宮前保育園

施設マネジメントの必要性について

区立施設の抱える課題

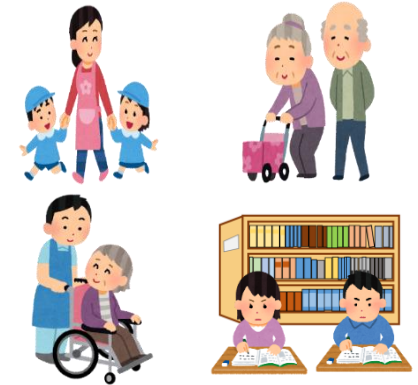
①施設の老朽化

老朽化した建物が数多くあり、次々と更新時期を迎えます。



②区民ニーズの変化への対応

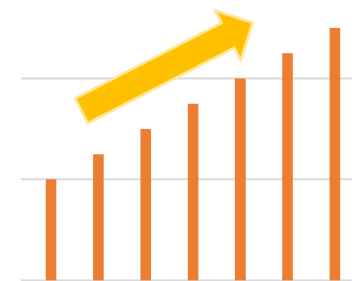
時代の変化によりライフスタイルが変わり、施設に対するニーズも変わっています。



③限られた財源の中での施設整備

将来的な人口減少による税収減、社会保障関連経費の増加などが見込まれ、施設に使える予算を現在と同様の水準で確保することが難しくなります。

社会保障関連経費



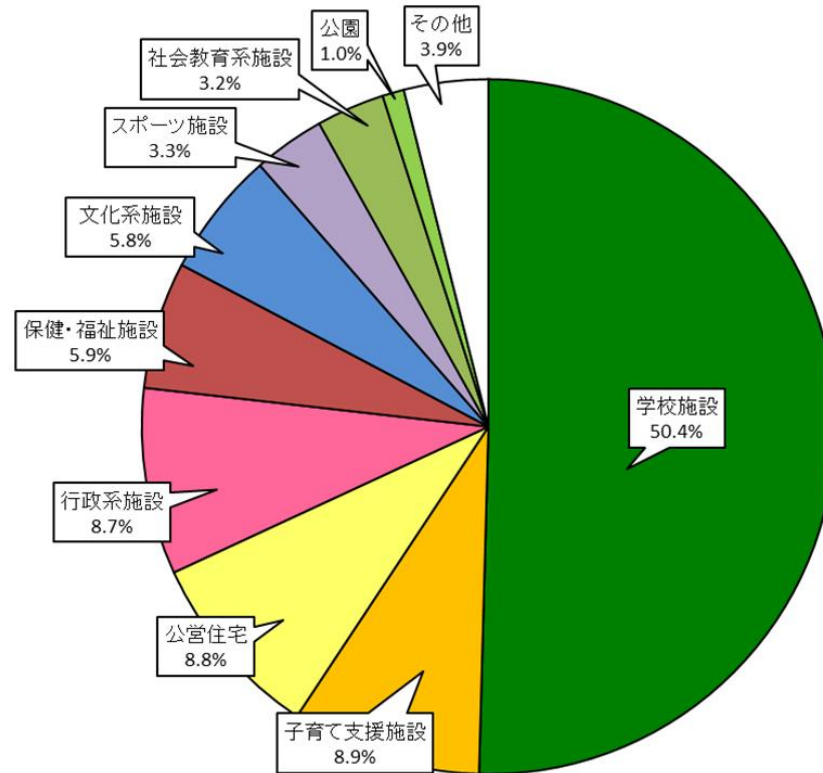
区立施設の数

○区立施設の数

(1) 小学校、中学校、特別支援学校		(8) 図書館	
小学校	40	図書館	13
中学校	23	図書サービスコーナー等	5
特別支援学校	1	(9) 生涯学習施設	
適応指導教室	4	社会教育センター	1
(2) 児童館、学童クラブ、子ども・子育てプラザ		郷土博物館	2
児童青少年センター	1	その他生涯学習施設	2
児童館	27	(10) 体育施設	
学童クラブ（児童館等併設）	24	体育館	6
学童クラブ（小学校内・単独設置等）	29	運動場	10
子ども・子育てプラザ	6	プール	5
(3) 保育園、子供園		(11) 障害者（児）施設	
保育園	32	障害者（児）通所施設等	5
子供園	6	障害者福祉会館等	4
その他保育施設（保育室等）	7	その他障害者施設	8
民営施設（区有施設活用）	19	(12) 公営住宅	
(4) 地域区民センター、区民集会所、コミュニティふらっと等		区営住宅（※）	33
地域区民センター	7	高齢者住宅（※）	14
区民集会所	10	(13) 庁舎、その他施設	
区民会館	3	庁舎系施設	49
コミュニティふらっと	5	その他施設（災害備蓄倉庫、公衆便所、旧施設等）	86
区民事務所会議室	3	(14) 有料制自転車駐車場、自転車集積所	
(5) その他集会施設		有料制自転車駐車場	44
杉並会館	1	民営自転車駐車場（区有施設活用）	1
勤労福祉会館	1	自転車集積所	4
産業商工会館	1	(15) 公園	
その他文化施設等（杉並公会堂、杉並芸術会館等）	4	公園管理事務所等	12
(6) ゆうゆう館		(16) 民営化宿泊施設	
高齢者活動支援センター	1	民営化宿泊施設	2
ゆうゆう館	28		
(7) その他高齢者施設		※区営住宅及び高齢者住宅は、1団地を1施設として計上	
特別養護老人ホーム	1	※施設数は、令和5年(2023年)4月1日現在	
ケアハウス	2		
認知症高齢者グループホーム	2		
小規模多機能型居宅介護事業所	1		
その他高齢者施設（ケア24、ふれあいの家等）	15		

合計：610 施設

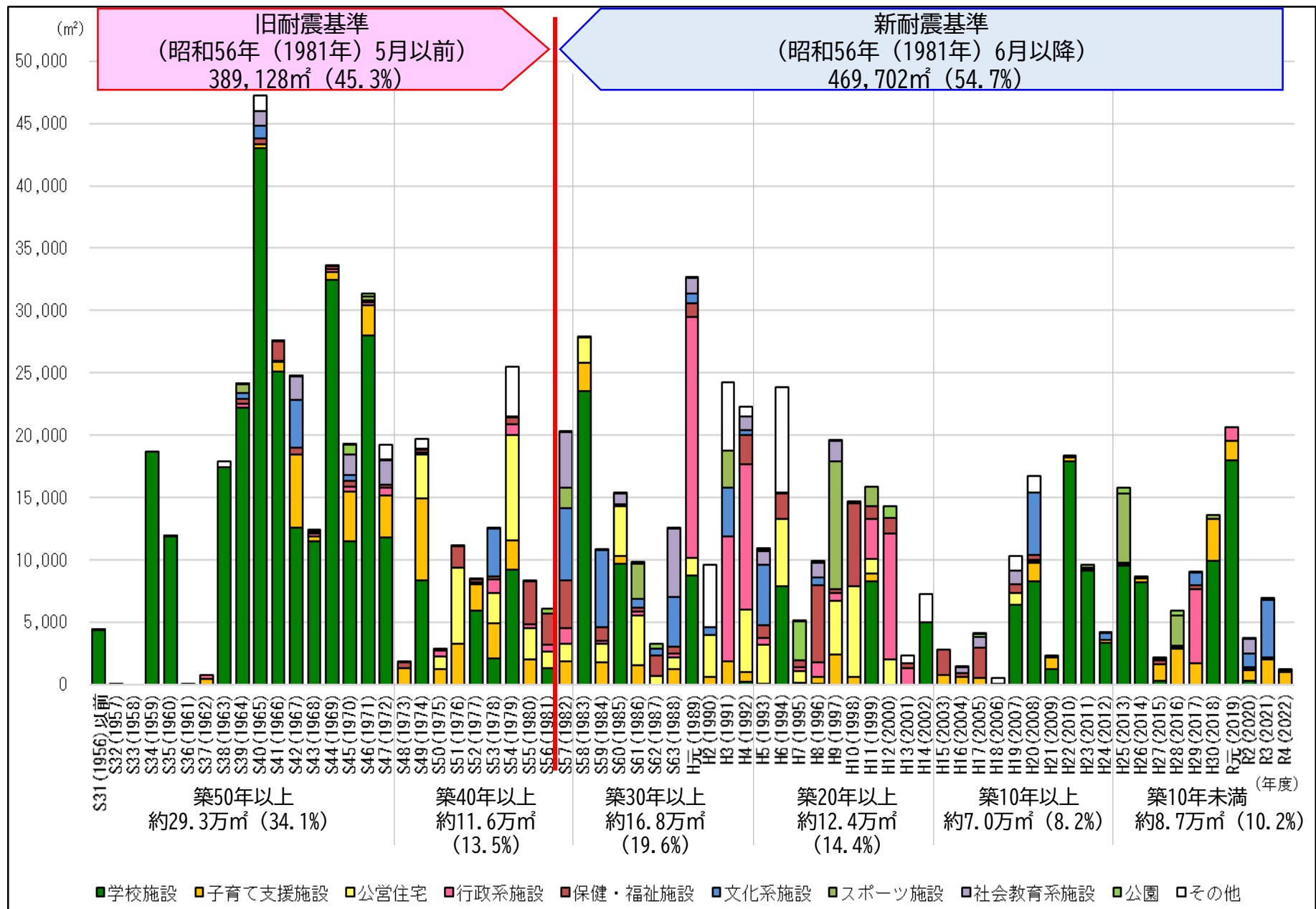
施設用途ごとの延床面積



用途の分類	延床面積	構成比	用途の分類	延床面積	構成比
学校施設 (小学校、中学校等)	433,139 m ²	50.4%	文化系施設 (地域区民センター、杉並芸術会館等)	50,140 m ²	5.8%
子育て支援施設 (保育園、子供園、児童館等)	76,338 m ²	8.9%	スポーツ施設 (体育館・プール等)	28,633 m ²	3.3%
公営住宅 (区営住宅、高齢者住宅等)	75,464 m ²	8.8%	社会教育系施設 (図書館等)	27,317 m ²	3.2%
行政系施設 (庁舎、区民事務所等)	74,548 m ²	8.7%	公園 (公園管理事務所、公園便所等)	8,662 m ²	1.0%
保健・福祉施設 (保健センター、ゆうゆう館、障害者(児)通所施設等)	50,813 m ²	5.9%	その他 (有料制自転車駐車場、公衆便所等)	33,776 m ²	3.9%

合計 858,830 m² 100.0%

区立施設の建築年度



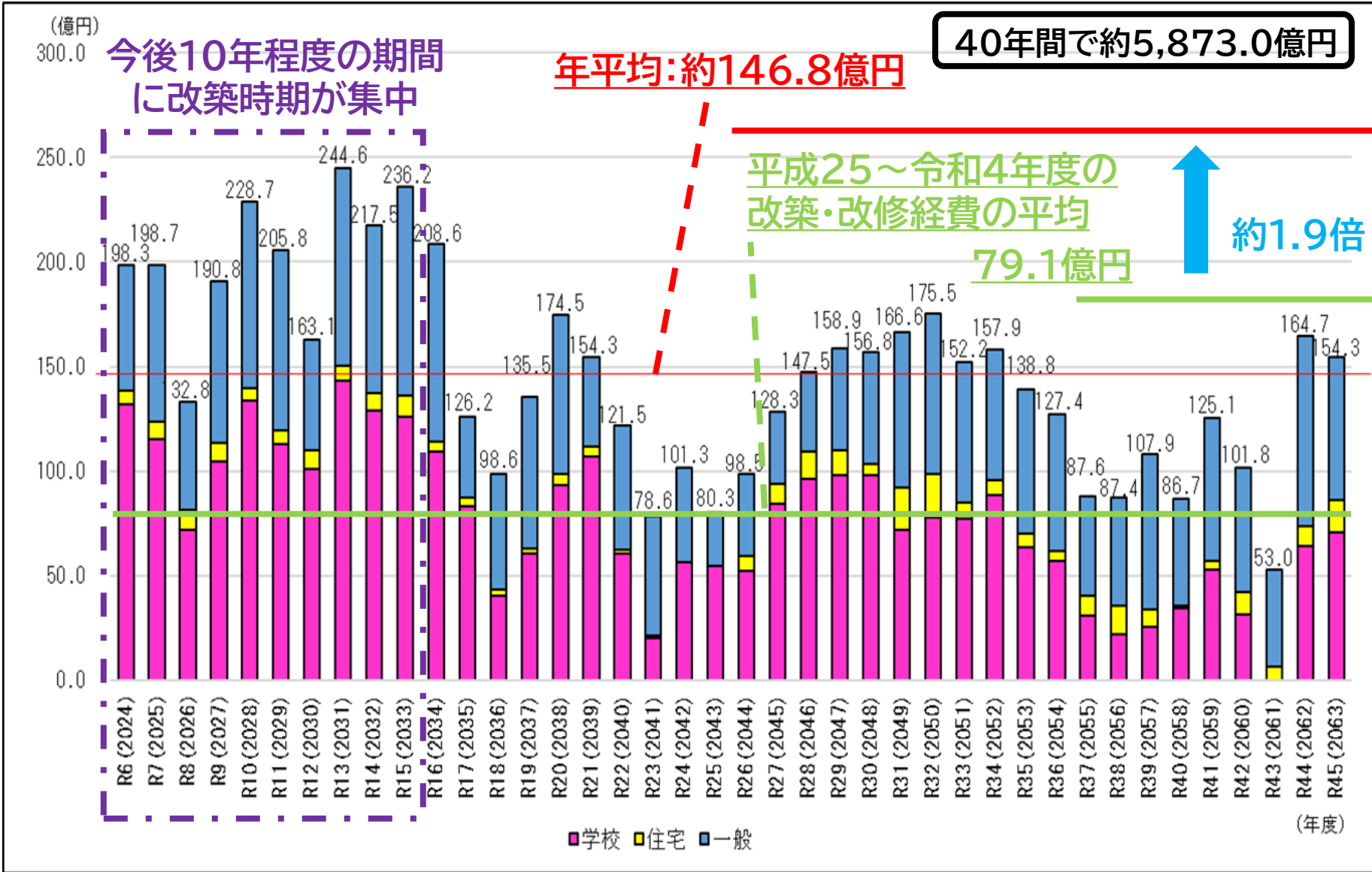
※グラフは令和4年度(2022年度)固定資産台帳のデータを基に作成

区立施設の老朽化

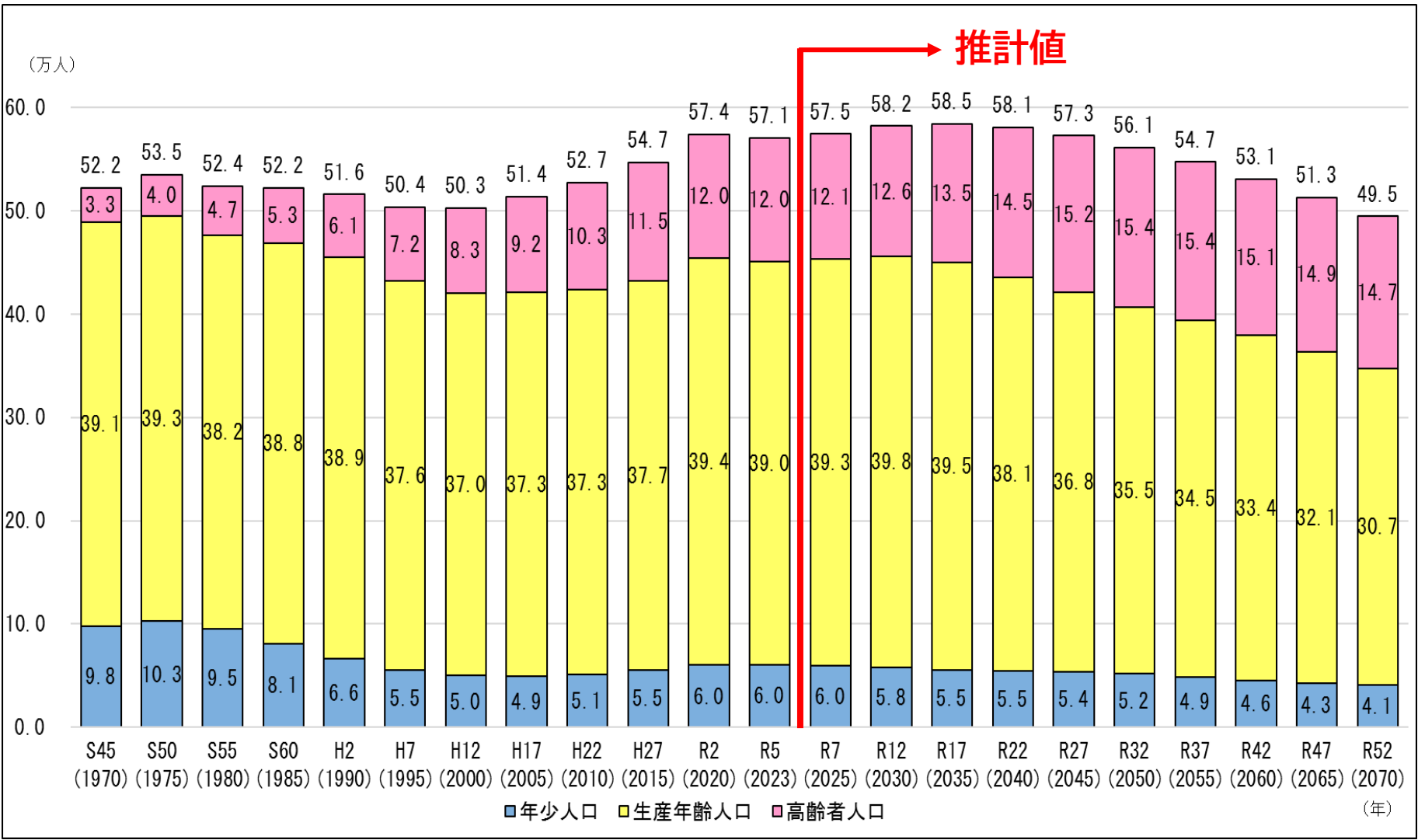
- ・昭和30～40年代に建築された施設が多くあり、築50年以上の建物が全体の**約3割**を超え、築30年以上の建物は**約7割**となっており、区立施設全体の老朽化が進んでいます。
- ・築年数に応じた施設規模の分布を見ると、区立施設は今後まさに**改築時期のピーク**を迎えます。

どのように区立施設を更新するのか、
計画を立てて考えていく必要があります。

今後の改築・改修経費の試算



人口の推移及び今後の推計(人口数)

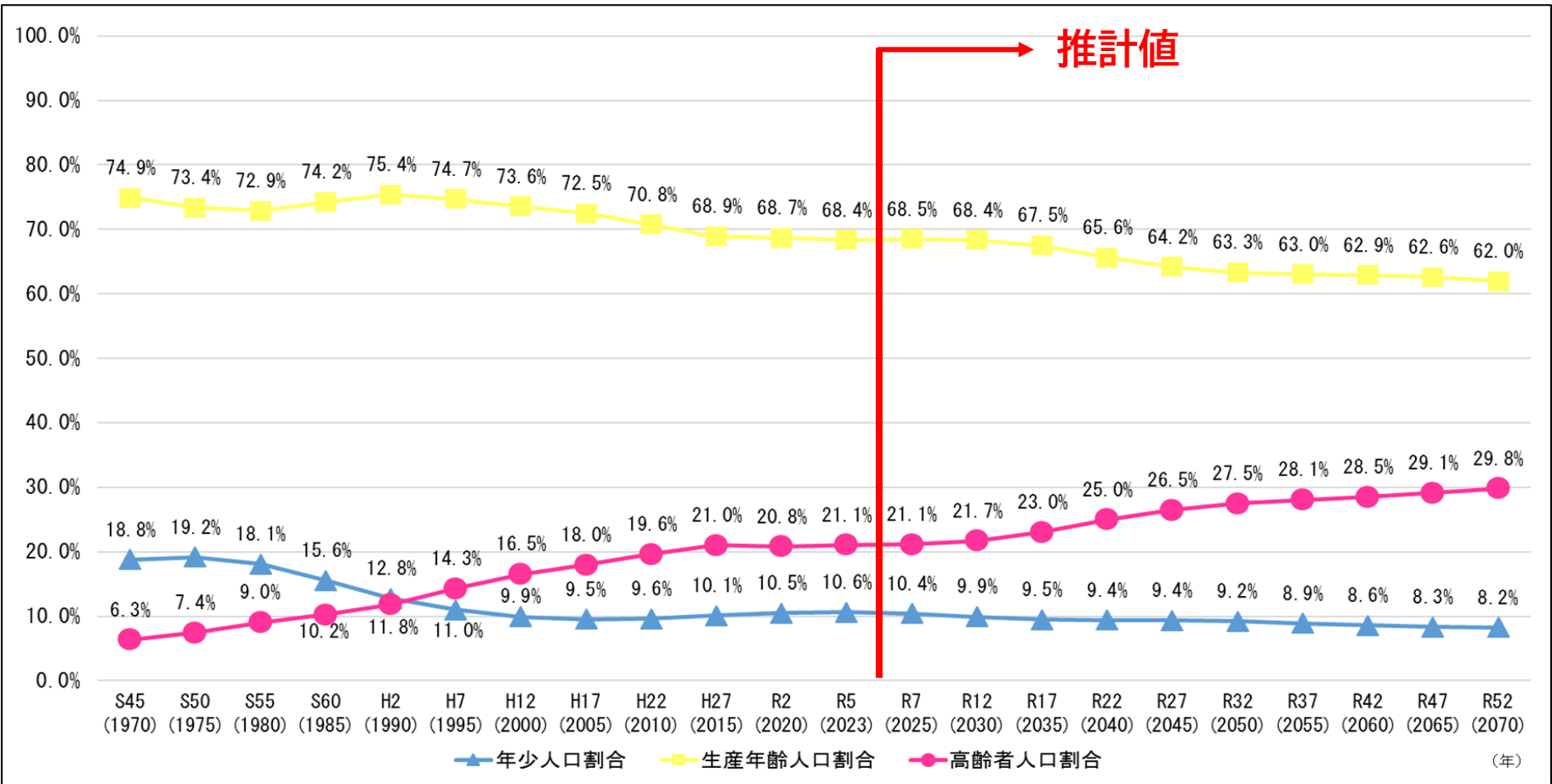


※年少人口:15歳未満、生産年齢人口:15歳以上65歳未満、高齢者人口:65歳以上

※令和2年(2020年)以前については、杉並区統計書を、令和5年(2023年)以降については、令和5年度(2023年度)に区が実施した人口推計のデータをそれぞれ引用し作成。

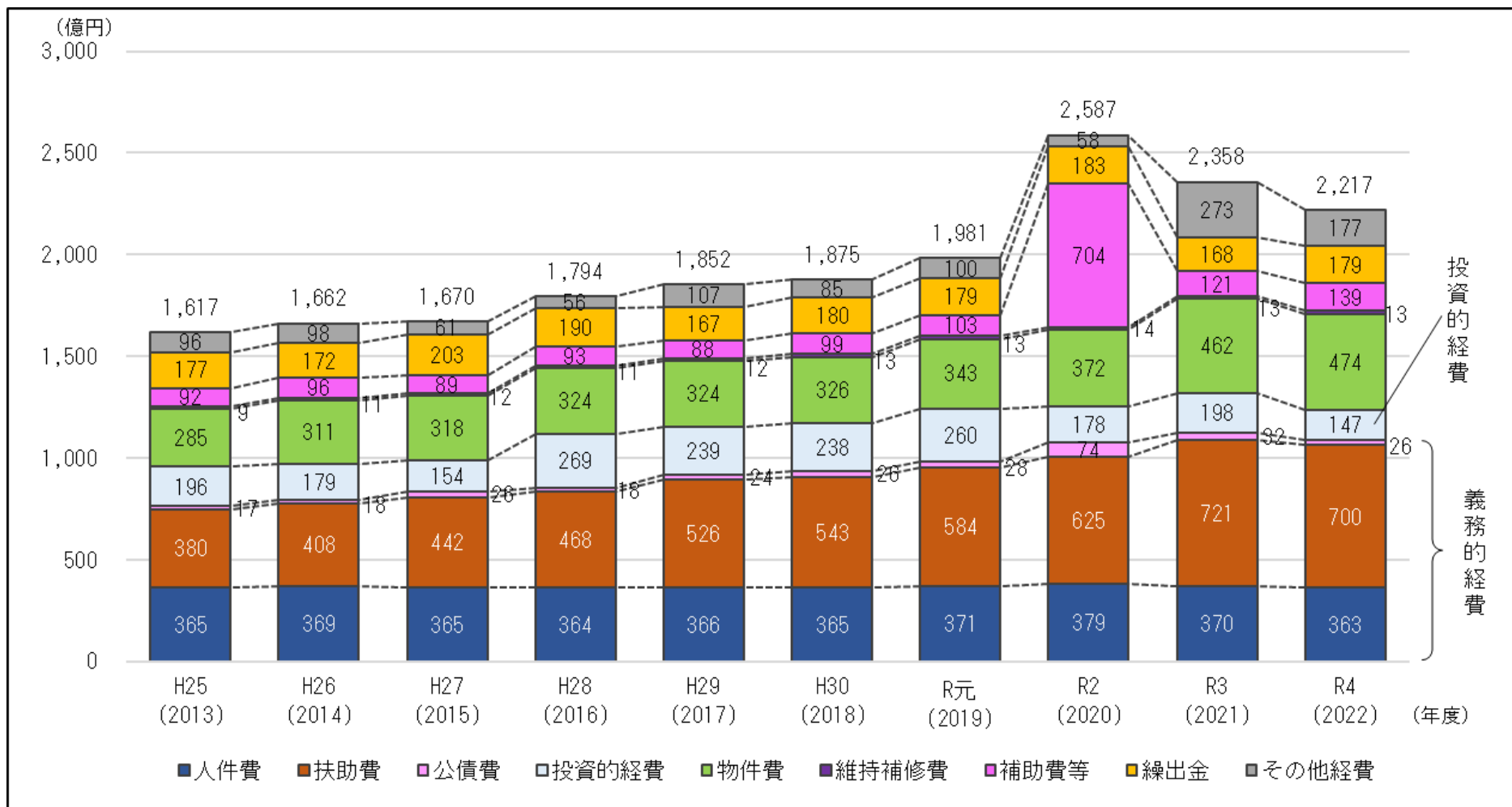
※平成22年(2010年)以前のデータには、外国人を含まない。

人口の推移及び今後の推計(構成割合)



	総人口	高齢者人口	生産年齢人口	年少人口
令和5年	約57.1万	約12.0万人(約21.1%)	約39.0万人(約68.4%)	約6.0万人(約10.6%)
令和52年	約49.5万人	約14.7万人(約29.8%)	約30.7万人(約62.0%)	約4.1万人(約8.2%)
増減	約7.6万人減 (約86.7%)	約2.7万人増(約122.5%) 約8.7ポイント増	約8.3万人減(約78.7%) 約6.4ポイント減	約1.9万人減(約68.3%) 約2.4ポイント減

歳出決算額の推移(普通会計)

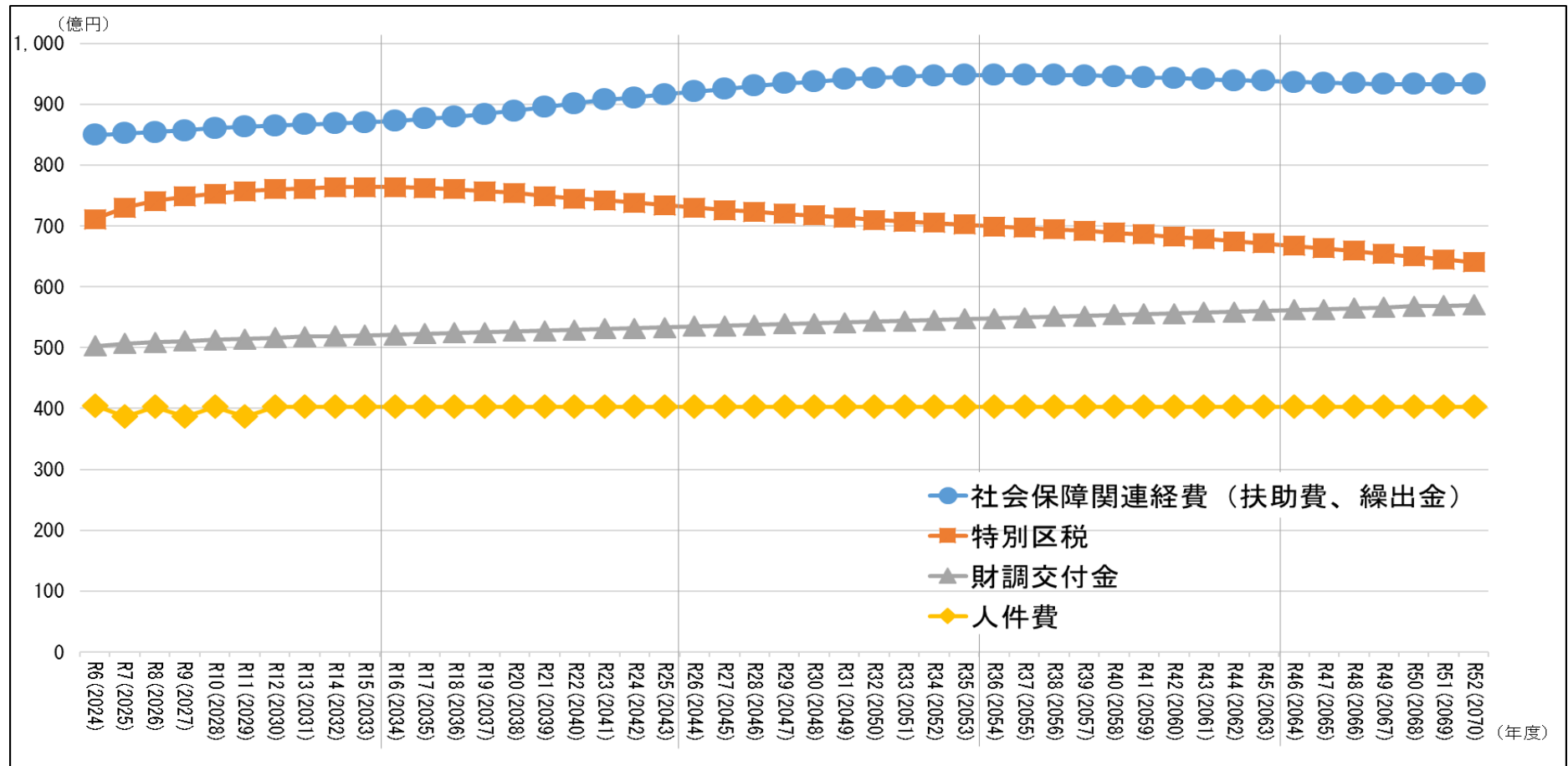


○区の歳出については増加傾向にある。

○特に、社会保障関連経費である扶助費は、この10年間で、約380億円から約700億円(約1.8倍)に増加している。

○公共施設の建築や用地購入などの経費が含まれる投資的経費については、この10年間の間に、約147億円から約269億円の幅で推移している。

財政収支の傾向分析(推計)



	社会保障関連経費	特別区税 (区税収入)
令和6年度	約849億円	約711億円
令和52年度	約933億円	約640億円
増減	約84億円増 (約109.9%)	約71億円減 (約90.0%)

※人件費については、定年退職制度の期間延長に伴い退職手当の支出が生じなくなる年度があるほか、金額の変動等については考慮していない。

※財調交付金の増加を見込んだ場合においても、将来的な社会保障関連経費の増加や、税収の減少を踏まえると、将来の財政状況は現在よりも厳しくなることが見込まれる。

限られた財源の中での施設整備

人口減少・少子化
生産年齢人口
の減少

↓

区の税収が減る

社会保障関連経費
福祉や医療にかかる
お金が増えている

↓

出るお金が増える

改築・改修経費
老朽化の進行
改築・改修時期の集中

↓

施設の更新経費が
増加

どのくらい減るのか
予測が難しい(不安定)

令和6年度
(2024年度)
特別区税額
(推計) → 約711億円

令和52年度
(2070年度)
特別区税額
(推計) → 約640億円

義務的経費は
増え続けている

令和4年度
(2022年度)
扶助費 → 約700億円

↑ 約1.8倍 ↓

平成25年度
(2013年度)
扶助費 → 約380億円

40年間で
約5,873億円

今後40年間
の年平均
(試算) → 約146.8
億円

↑ 約1.9倍 ↓

平成25年度
(2013年度)
～令和4年度
(2022年度)
の年平均 → 79.1億円

進めなければならない施設の更新

施設の老朽化



改築・改修時期の到来



財源が不足する可能性(不安定)



計画的な施設の更新・整備が必要



施設マネジメントの推進

皆さんと共有したい視点

- 公共施設は**区民共有の財産**であることから、**地域全体・区全体を俯瞰**して今後のあり方を考える必要があります。
- 新たに施設を整備する場合は、**現在の区民だけでなく、将来世代の区民も利用するもの**であることから、現世代はもちろんのこと、将来世代のニーズや財政上の負担等も考慮する必要があります。
- 将来的な財政状況を踏まえると、不安定な部分も多く、厳しい状況が続くことも想定されることから、**限られた資源・財源を最大限に有効活用**していく視点が欠かせません。



“全体最適・長期最適”

の視点を持ちながら、解決策を一緒に検討していきましょう。

施設利用者や地域住民等の視点

取組案を検討する上で、考えるべきことの例

施設をどのように整備していくのか	まちづくりや地域づくり、 地域における福祉やコミュニティづくり
<ul style="list-style-type: none">• 施設の老朽化の状況• 施設長寿命化の可能性（改築の適否）• 施設の利用状況• 併設施設の状況• 周辺施設の状況• 施設の持つ機能の必要性や将来的なサービス需要• 民間サービスの活用の余地• 改築時の仮設建物整備• 用途地域や用地の建ぺい率・容積率等の制約• 複合化・多機能化の可能性 など	<ul style="list-style-type: none">• まちの魅力向上• 地域の課題解決• 少子高齢化が進展し高齢者数が増加していく状況における高齢者の居場所の確保• 多世代が地域におけるつながり作りや活動を行うための場や機会の確保・充実• すべての子どもの成長段階に応じた多様な居場所の確保 など

全体最適・長期最適の視点【前提】

※「区立施設マネジメント計画(P14)」より抜粋

グループワーク

これまでの区の説明で気になった点等を
グループ内で意見交換しましょう！

(30分)

他のグループでどんな意見が出ているのか、
グループを回ってみましょう！

(10分)

現地視察

現地視察

【現地視察のグループ】

1・2班 ⇒ **A**グループ 3・4班 ⇒ **B**グループ 5～7班 ⇒ **C**グループ

【視察のルート】

Aグループ: 西宮中学校⇒大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館⇒
宮前図書館・さざんか宮前教室

Bグループ: 大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館⇒
宮前図書館・さざんか宮前教室⇒西宮中学校

Cグループ: 宮前図書館・さざんか宮前教室⇒西宮中学校⇒
大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館

- ・各施設へは区職員が徒歩で引率します。
- ・見学終了後は現地解散となります。お荷物をお持ちください。

【徒歩での移動が難しい方】

徒歩での移動が難しい方は会場にて対象施設の概要を説明します。
施設の概要説明、質疑等が終わりましたら解散となります。

事務連絡

○アンケートの提出について

【インターネット】5月2日(木)までに入力

【紙】本ワークショップの最後に回収

○次回のワークショップについて

【日時】令和6年5月25日(土) 午後2時から

【会場】高井戸第二小学校 ランチルーム

【内容】施設を取り巻く状況や建て替え時に
生じる課題について

○今後の連絡先について

休 憩

地域の状況(人口) ※令和6年(2024年)3月1日時点

町 丁 目	合計	順位	割合	年少人口	順位	割合	生産年齢人口	順位	割合	高齢人口	順位	割合
方 南	13,394	23	2.3%	1,380	24	10.3%	9,539	23	71.2%	2,475	27	18.5%
和 泉	28,227	2	4.9%	2,826	2	10.0%	19,951	2	70.7%	5,450	2	19.3%
下高井戸	19,978	7	3.5%	1,816	15	9.1%	13,849	7	69.3%	4,313	8	21.6%
永福	15,709	19	2.7%	1,627	17	10.4%	10,664	19	67.9%	3,418	17	21.8%
浜田山	16,845	16	2.9%	1,850	14	11.0%	11,114	17	66.0%	3,881	12	23.0%
和 田	19,838	8	3.5%	2,066	11	10.4%	13,786	8	69.5%	3,986	11	20.1%
堀ノ内	18,890	12	3.3%	1,906	13	10.1%	12,979	10	68.7%	4,005	10	21.2%
松ノ木	7,681	35	1.3%	893	34	11.6%	5,218	35	67.9%	1,570	35	20.4%
大 宮	3,503	36	0.6%	318	36	9.1%	2,323	36	66.3%	862	36	24.6%
梅 里	8,268	34	1.4%	606	35	7.3%	5,903	32	71.4%	1,759	34	21.3%
高円寺南	31,777	1	5.5%	2,194	7	6.9%	24,118	1	75.9%	5,465	1	17.2%
高円寺北	16,214	17	2.8%	1,170	30	7.2%	12,204	14	75.3%	2,840	23	17.5%
阿佐谷南	19,185	10	3.4%	1,502	19	7.8%	13,970	6	72.8%	3,713	15	19.4%
阿佐谷北	24,345	4	4.3%	2,245	6	9.2%	16,875	4	69.3%	5,225	4	21.5%
天沼	15,457	20	2.7%	1,421	22	9.2%	10,944	18	70.8%	3,092	20	20.0%
本天沼	11,516	28	2.0%	1,426	21	12.4%	7,524	28	65.3%	2,566	26	22.3%
成田西	9,057	32	1.6%	1,222	27	13.5%	5,828	33	64.3%	2,007	32	22.2%
成田東	23,224	5	4.1%	2,779	3	12.0%	15,341	5	66.1%	5,104	5	22.0%
荻 窪	25,609	3	4.5%	3,019	1	11.8%	17,226	3	67.3%	5,364	3	20.9%
南荻窪	14,314	21	2.5%	1,680	16	11.7%	9,584	22	67.0%	3,050	21	21.3%
上 荻	13,672	22	2.4%	1,291	26	9.4%	9,595	21	70.2%	2,786	24	20.4%
西荻南	11,840	26	2.1%	1,069	32	9.0%	8,423	25	71.1%	2,348	28	19.8%
西荻北	17,191	15	3.0%	1,501	20	8.7%	11,914	15	69.3%	3,776	14	22.0%
今 川	9,567	31	1.7%	1,309	25	13.7%	6,183	31	64.6%	2,075	31	21.7%
清 水	8,717	33	1.5%	1,002	33	11.5%	5,796	34	66.5%	1,919	33	22.0%
桃 井	11,741	27	2.1%	1,410	23	12.0%	7,747	27	66.0%	2,584	25	22.0%
井 草	17,284	14	3.0%	2,084	10	12.1%	11,800	16	68.3%	3,400	18	19.7%
下井草	18,269	13	3.2%	2,098	9	11.5%	12,332	13	67.5%	3,839	13	21.0%
上井草	15,773	18	2.8%	1,990	12	12.6%	10,492	20	66.5%	3,291	19	20.9%
善福寺	12,186	25	2.1%	1,505	18	12.4%	7,825	26	64.2%	2,856	22	23.4%
松 庵	10,771	30	1.9%	1,101	31	10.2%	7,428	29	69.0%	2,242	29	20.8%
宮 前	19,111	11	3.3%	2,393	5	12.5%	12,655	12	66.2%	4,063	9	21.3%
久我山	20,181	6	3.5%	2,101	8	10.4%	13,154	9	65.2%	4,926	6	24.4%
高井戸東	19,811	9	3.5%	2,433	4	12.3%	12,833	11	64.8%	4,545	7	22.9%
高井戸西	11,330	29	2.0%	1,215	28	10.7%	6,611	30	58.3%	3,504	16	30.9%
上高井戸	12,202	24	2.1%	1,212	29	9.9%	8,853	24	72.6%	2,137	30	17.5%
合計	572,677		100.0%	59,660		10.4%	392,581		68.6%	120,436		21.0%

地域の状況(地域にある施設等)

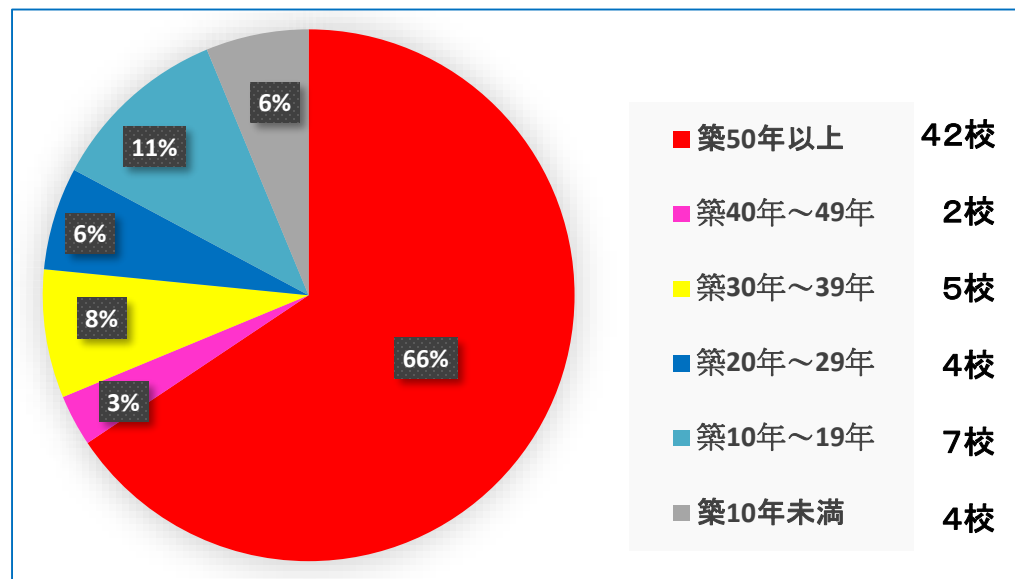


学校施設とは①

●学校施設の状況

①老朽化の状況（令和5年(2023年)5月1日現在）

築50年以上を経過している学校施設が多く、老朽化が進んでいる。



②学校施設の規模（令和5年(2023年)5月1日現在）

中学校については、敷地面積は平均11,718㎡、建物面積は7,190㎡となっている。

	校数	敷地面積(㎡)	建物面積(㎡)	生徒数	学級数
中学校	23	269,515	165,365	6,748	210
(平均数)	1校あたり	11,718	7,190	293	9

学校施設とは②

●将来を見据えた教育環境の確保

●安全・安心で、快適に過ごせる学習・生活空間の整備

地震等の自然災害に対する安全性の確保、施設のバリアフリー対応 等

●多様な教育に対応できる学習環境の整備

少人数教室の整備、多目的スペースの整備、特別支援教室の整備 等

●地域の拠点となる開かれた学校づくり

開放諸室（会議室、体育館、校庭利用）の整備、防災拠点の機能強化、学童クラブ、地域図書館、コミュニティふらっと等との複合化 等

●将来転用可能な柔軟性のある施設づくり

社会情勢や施設需要の変化に応じた柔軟性のある施設づくりの推進 等

●環境に優しい施設づくり

太陽光発電（再生可能エネルギー）、建物の断熱化やLED照明の採用 等



参考：改築中の富士見丘中学校の完成イメージ図

学校施設とは③

●学校の改修・改築に向けた今後の方向性

- ・「人生100年時代」が現実のものとなりつつある今、誰もが自分らしく豊かに生きるためには…個人の学びにとどまらず、「学び合い」「教え合い」「かかわり合う」ことができる場が必要です。
- ・身近な学校を、放課後や休日など学校教育以外の場面で子どもたちや地域のために活用することで、区民誰もが世代を超えて学び合い、教え合うことができる場を広げていく視点が欠かせません。



- ・子どもたちに望ましい教育環境を確保した上で、将来の児童・生徒数の減少を見据え、他施設との複合化・多機能化を促進しながら地域に開かれた学校施設を目指す取組を進めるなど、生涯にわたり誰もが学びあうことができるよう「**学びのプラットフォーム（※）**」として、より一層、地域コミュニティの核となる施設としていきます。

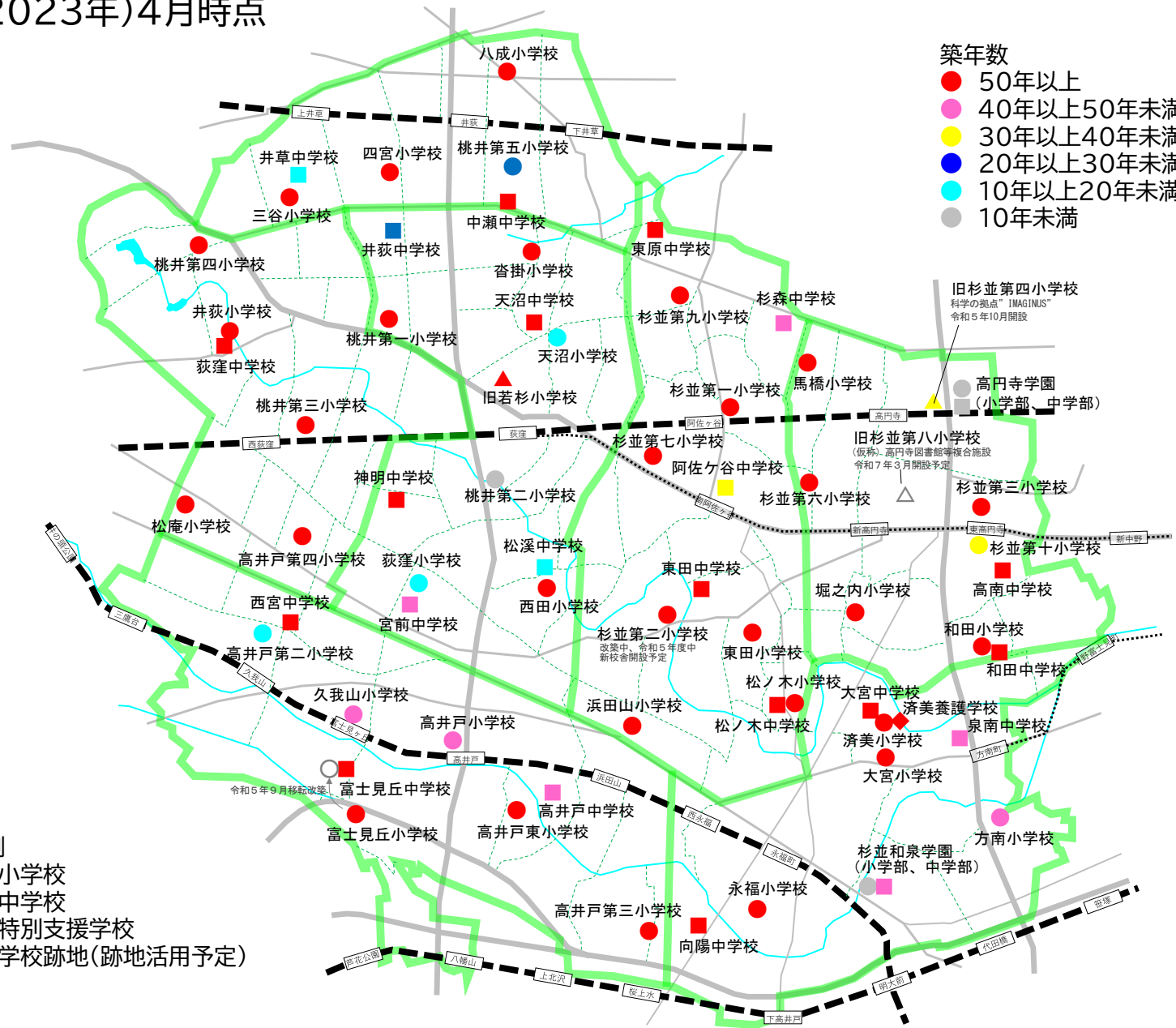
※学びのプラットフォーム：身近な学校を、放課後や休日など、学校教育以外の場面で子どもたちや地域のために活用したり、社会教育施設をこれまで以上に活用したりすることで、区民誰もが世代を超えて学び合い、教え合うことができる場を広げていこうとする区独自の考え方

学校施設(全体配置図)

令和5年(2023年)4月時点

- 築年数
- 50年以上
 - 40年以上50年未満
 - 30年以上40年未満
 - 20年以上30年未満
 - 10年以上20年未満
 - 10年未満

- 凡例
- 小学校
 - 中学校
 - ◆ 特別支援学校
 - ▲ 学校跡地(跡地活用予定)



西宮中学校の概要①

●教育目標

心豊かな人（徳）

自ら学ぶ人（知）

健康な人（体）

●西宮中学校の生徒数・学級数 （令和6年(2024年)4月時点）

生徒数	学級数
354	11



●西宮中学校の施設規模

敷地面積	校舎面積	運動場面積 (有効面積)	体育館面積	プール
10,808㎡ (直近の測量結果 10,077㎡)	5,033㎡	4,635㎡	843㎡	25m × 10.2m

西宮中学校の概要②

●西宮中学校 校舎の状況

昭和36年(1961年) 設立

(区立宮前中学校西分校が独立し
区立西宮中学校として設置される)

昭和38年(1963年) 体育館完成

昭和39年(1964年) プール完成

昭和41年(1966年) 給食室完成

昭和55年(1980年) テニスコート、
校庭フェンス等
工事完了

昭和57年(1982年) 家庭科室部分増築

平成12年(2000年) 校舎耐震補強工事

平成13年(2001年) 北東校舎改築
1階会議室・教育相談室
2階多目的室



区立図書館とは①

●区立図書館について

- ・生涯学習に必要な資料や情報を提供し、区民の学習や文化活動を支援する社会教育機関です。
- ・蔵書の貸出返却のほか、レファレンス(調査・相談)による区民の課題解決に応えるサービスや、講演会などの事業を通じて、利用者の活動意欲を高める役割を担っています。

●区内の配置について

- ・徒歩圏内で図書館サービスが受けられるようにするため、7つの地域に2館ずつ図書館を整備することとしており、現在13館で運営しています。また、3か所の図書サービスコーナーと1か所のふれあい図書室を設置し、図書の利用機会を提供することで、利便性の向上に努めています。

区立図書館とは②

●「杉並区立図書館の未来像」※杉並区立図書館サービス基本方針より

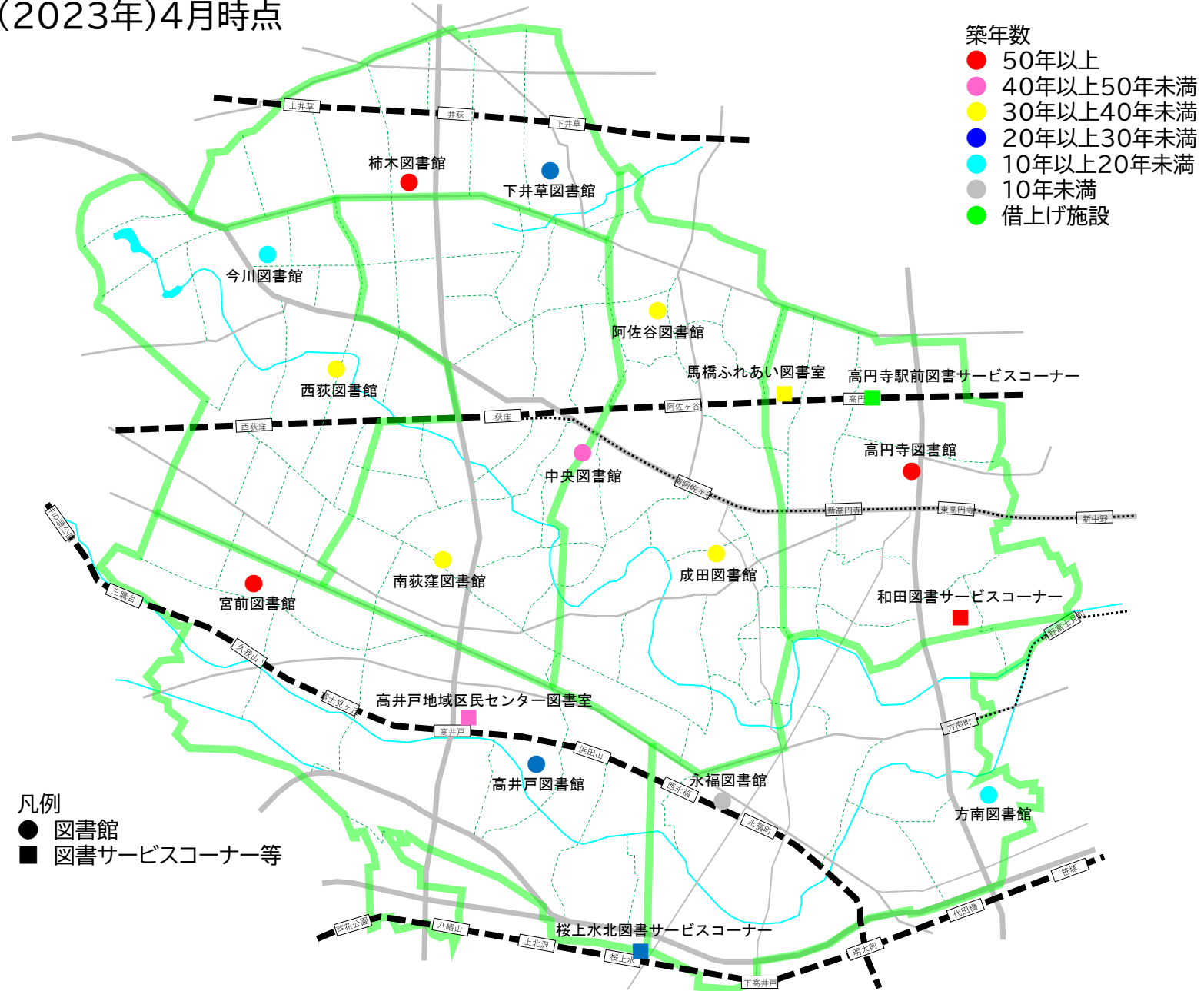
- ・図書館を取り巻く状況が大きく変化する中、区民のニーズを的確に反映し、図書館サービスの効用を図るため「図書館から広がる知と対話」をキャッチフレーズとして、概ね10年後を見据えた「杉並区立図書館の将来像」を描いている。また、3つの視点として「学びの場」「知の共同体」「楽しい交流空間」を取り上げ、それぞれの「将来像」と「取組の方向性」を示しています。

「杉並区立図書館の将来像」(概ね10年後)

- 人生100年時代を自分らしく生きるための「学びの場」となっています。
- 地域の情報拠点、ネットワークの拠点として整備され、地域の人々が集い、学び、活躍する「知の共同体」となっています。
- 家庭や学校・職場と並ぶ「第三の場(サードプレイス)」となり、そこから図書館に集う人々の「楽しい交流空間」が生まれ、「知」と「対話」が広がっていきます。

区立図書館(全体配置図)

令和5年(2023年)4月時点



凡例
 ● 図書館
 ■ 図書サービスコーナー等

宮前図書館の概要①

○開設年月日:昭和47年(1972年)11月1日※以下数値は令和5年3月現在

○蔵書数:120,488冊

○個人貸出 貸出人数:106,596人 貸出冊数:388,928冊
団体貸出 登録団体数:102団体 貸出冊数: 16,759冊

○分担収集分野:明治以前の日本文学

○敷地面積 1691.49㎡ (許容容積率100% ※建築当時は容積率指定なし)

○既存延床面積 1,974.02㎡ (建て替え時の許容延床面積1691.49㎡)

○建物概要 地下1階・地上3階、鉄筋コンクリート造、築51年、エレベータ未設置

○指定管理者:TRC・大星すぎなみグループ

○宮前図書館の特徴

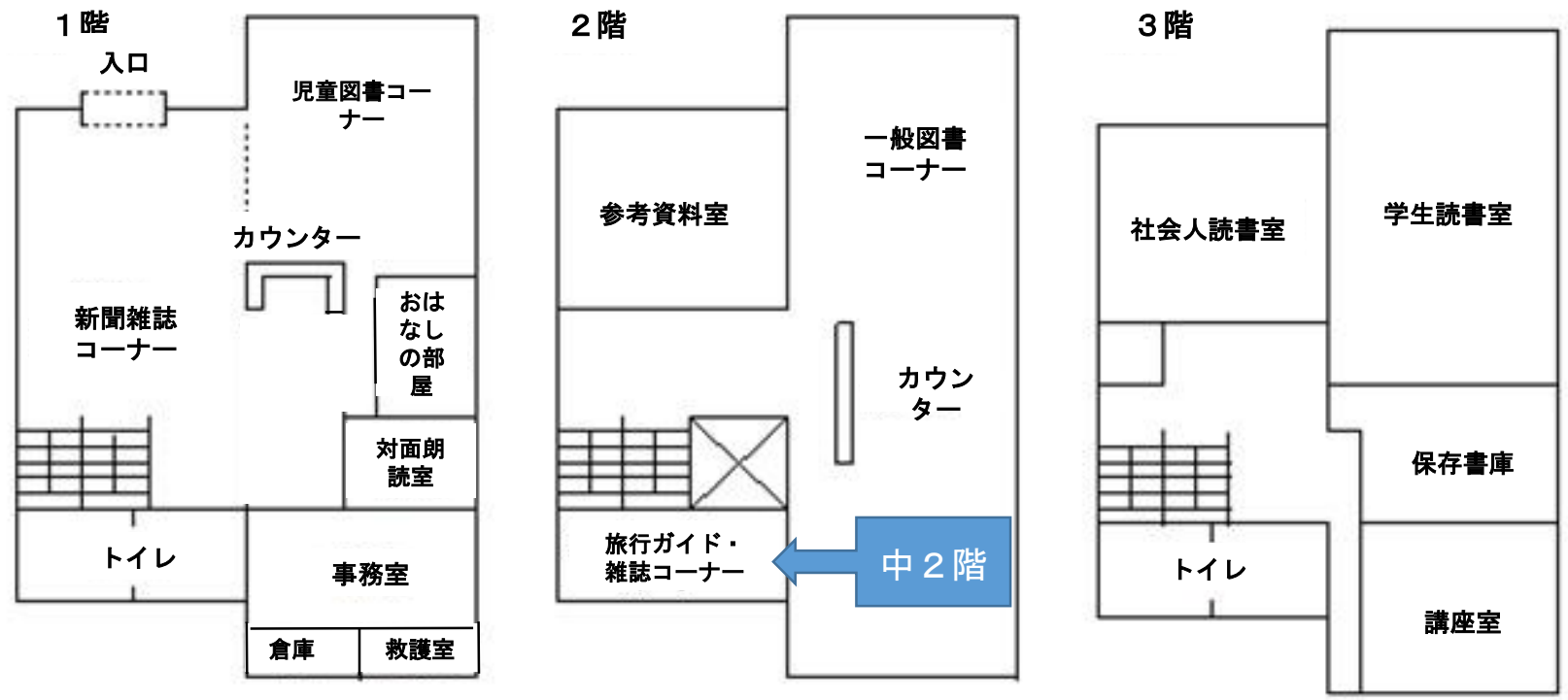
- ・中2階に踊り場を利用したスペースがあり、資料の展示や座席を設置
- ・3階に2つの読書室を設置し、図書館全館の座席数は一般152席、児童22席
- ・さまざまな世代向けの講演会等のイベント事業は、3階の講座室で開催
- ・お話し会は、1階のおはなしの部屋で開催



(内観写真提供)
宮前図書館運営事業者

宮前図書館の概要②

《施設平面図》



地下1階	機械室
------	-----

1階	児童図書コーナー
	おはなしの部屋
	新聞雑誌コーナー
	事務室

2階	一般図書コーナー
	参考資料室
中2階	旅行ガイド・雑誌コーナー

3階	講座室
	保存書庫
	学生読書室
	社会人読書室

さざんかステップアップ教室とは

【事業内容】

- ・杉並区に在住する不登校の小・中学生を対象に、集団生活を通して社会性を育み、社会的自立等を目的とした支援を行っています。
- ・登録制となっており、児童・生徒は在籍校に籍を置いたまま通室します。

支援に当たっては、教科学習・教育相談・レクリエーション・体験的活動等を組み合わせた個別の活動計画を作成し学習や生活の状況について家庭・学校と適宜連絡を取り合い連携を図りながら支援しています。

教室名	対象者	登録者数	設置場所	設置年月
宮前教室	小学校5・6年生、 中学生	小学生:4人 中学生:27人	宮前5丁目5番27号 宮前図書館併設	平成27年9月 (2015年)
天沼教室	中学生	45人	本天沼3丁目10番20号 天沼中学校併設	平成5年11月 (1993年)
和田教室	中学生	38人	和田1丁目41番10号 3階 ゆうゆう和田館等併設	平成13年9月 (2001年)
荻窪教室	小学生	71人	天沼3丁目15番20号 3階 旧若杉小学校内	平成24年7月 (2012年)

さざんかステップアップ教室「宮前教室」の概要①

【施設の情報】

- ・延床面積:350.63㎡
- ・教室(64㎡)2部屋、相談室(19㎡)2部屋、個別支援室(30㎡)2部屋、事務室(30㎡)、トイレ・倉庫等

【利用者について】

- ・登録児童・生徒数 31人(令和4年(2022年)度)
- ・1日当たりの通所者数 10人~15人程度
- ・対象地域 杉並区内全域



軽スポーツの実施



交流の場



小集団活動

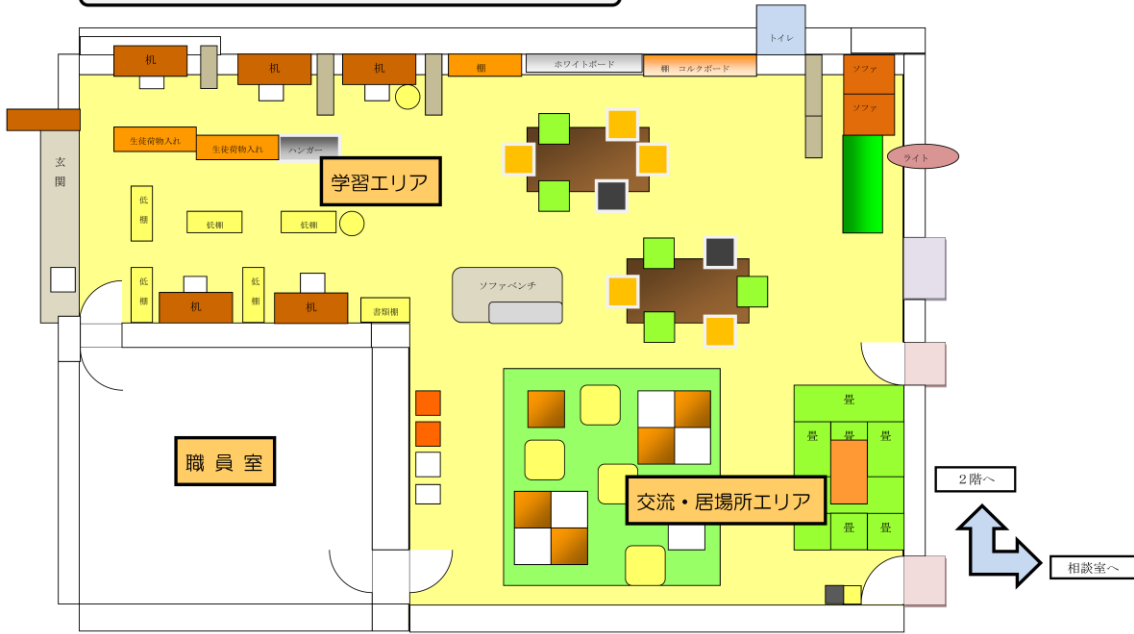


個別学習

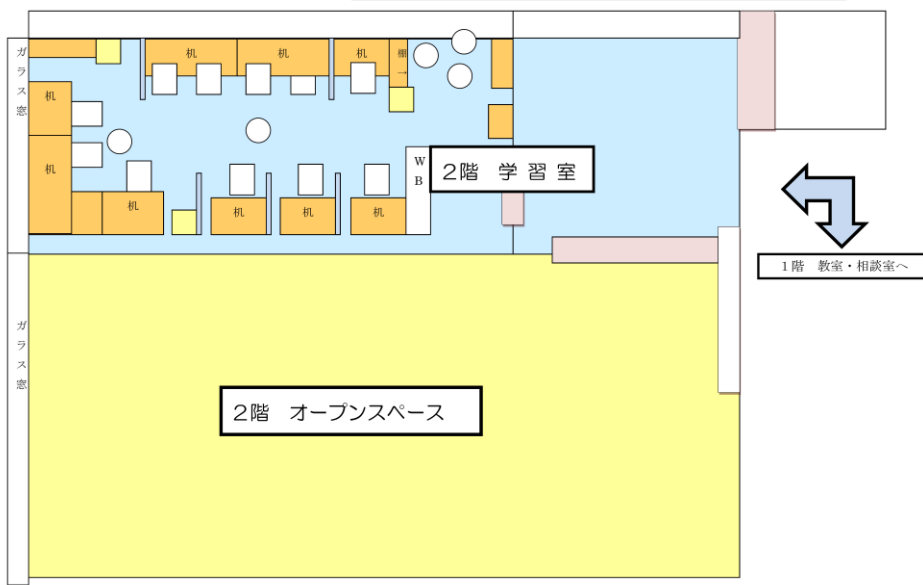
さざんかステップアップ教室「宮前教室」の概要②

さざんかステップアップ教室「宮前教室」レイアウト

【1階】



【2階】



※2階オープンスペース等は、以前の施設(旧高井戸区民事務所宮前分室)で会議室を利用していた、宮前地区町会連合会、宮前五丁目北地区防災防犯会、宮前五丁目南地区防災防犯会、宮前青少年育成委員会が、通所児童・生徒の施設利用時間外に、会議等で利用することがあります。

ゆうゆう館とは①

○利用対象者:杉並区にお住まいの**60歳以上**の方々

○施設数:**27施設**(令和6年(2024年)4月1日時点)

※昭和38年(1963年)に上荻窪敬老会館を開設して以降、各地域に3~6か所(合計32館)の敬老会館(現ゆうゆう館)を設置してきました。

現在は、32館のうち、5館をコミュニティふらっとに機能継承しています。

○開館時間:午前9時~午後9時、(日曜日・祝日)午前9時~午後5時、(第3木曜日)午後1時~午後9時

○利用方法

①個人利用:一般和室または談話室・談話コーナーで、テレビ、囲碁、将棋などを自由に利用可能です。お一人でもご利用になれます。

②団体利用:趣味やいきがづくりなどの活動(※)に、洋室、和室、茶室、講座室、多目的室、ホールなどを利用できます。 ※コーラス、カラオケ、体操、書道、囲碁、輪投げなど

③目的外使用:空いている部屋がある場合は、一般の方も使用できます(要事前予約/有料)。

○実施事業(協働事業)

各ゆうゆう館の施設運営業務を担うNPO法人などの団体が、「いきが学び」、「ふれあい交流」、「健康づくり」などに関する講座・催しを実施しています。

事業により参加費がかかります。

一部を除き、高齢者に限らず参加できるので、多世代で楽しむことができます。

協働事業例:スマホ講座、囲碁、卓球、ヨガ、コーラスなど



ゆうゆう館とは②

○施設の特徴

- ・築40年以上の施設が16館あり、施設の老朽化が進んでいます。
- ・他施設(特に保育園)との併設が多くみられます(保育園との併設:12館)。

○利用人数の推移等(ゆうゆう館全体) ※協働事業参加者等を含む (利用人数)

令和元年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
394,142人	184,956人	242,131人	263,188人	276,156人

(年齢別利用者割合(令和5年(2023年)度) ※ゆうゆう今川館を除く、協働事業参加者等を含む)

60歳未満	60代	70代	80代	90歳以上
3.9%	7.8%	40.8%	41.9%	5.6%

○高齢者の区立施設の利用に関するアンケート(令和5年(2023年)6月実施)

(対象)無作為抽出した60歳以上の区民1,400人

(回答)462人/1,400人(回答率:33%)

(設問)趣味や学習、運動等の活動をどこの区立施設で行っているか。

ゆうゆう館	区民集会所、区民会館	コミュニティふらっと	その他区立施設	区立施設を利用していない
16.5%	10.0%	3.1%	20.2%	50.1%

○ゆうゆう館の抱えている課題

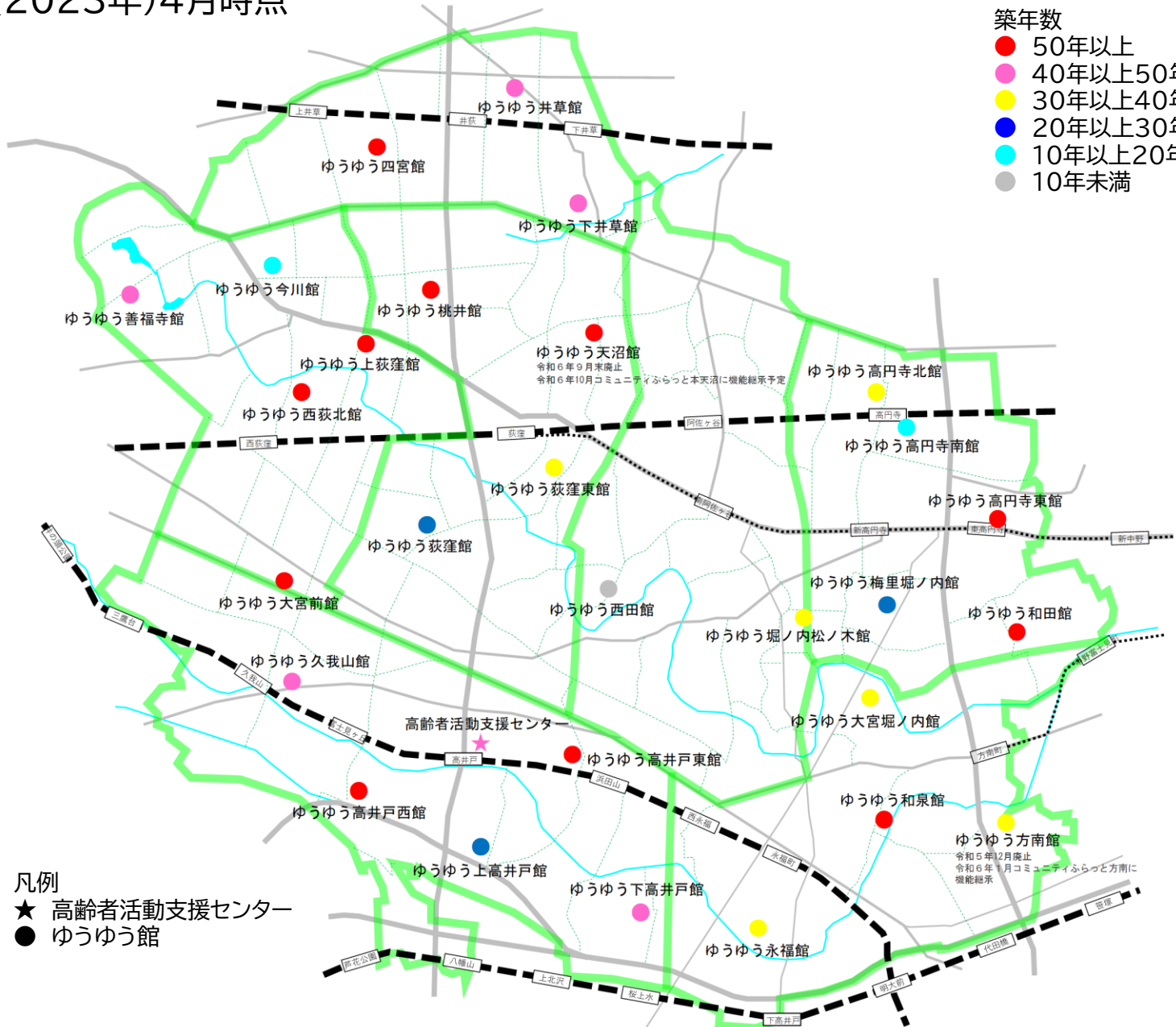
- ・夜間の利用率が低い施設がある など

※利用率の向上に向けて、一般利用がしやすいようにさざんかねっとで施設予約ができるようにする予定

ゆうゆう館(全体配置図)

令和5年(2023年)4月時点

- 築年数
- 50年以上
 - 40年以上50年未満
 - 30年以上40年未満
 - 20年以上30年未満
 - 10年以上20年未満
 - 10年未満



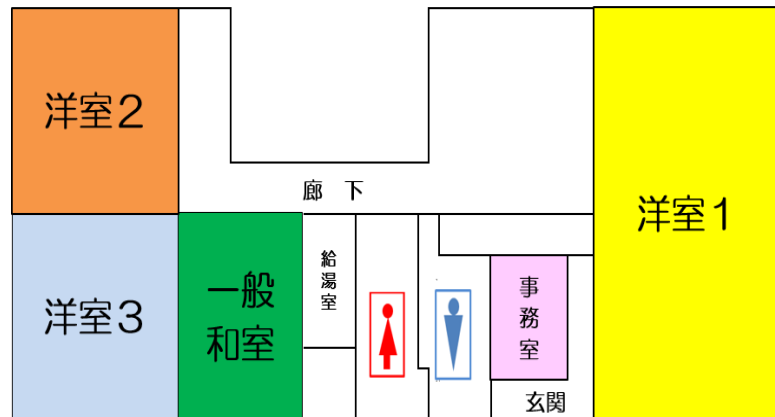
- 凡例
- ★ 高齢者活動支援センター
 - ゆうゆう館

ゆうゆう大宮前館の概要①

○築年数、延床面積、部屋数 など

築年数	延床面積	洋室1	洋室2	洋室3	構造
59年	199.44㎡	57.9㎡	22㎡	23.7㎡	鉄筋コンクリート造 エレベーター未設置

○平面図



洋室1



洋室2



洋室3



ゆうゆう大宮前館の概要②

○活動団体数:37団体(令和6年度(2024年度)上半期)
 団体人数:391人(令和6年度(2024年度)上半期)

○利用者の傾向
 ・70代、80代の利用者が多い(令和5年度(2023年度))
 ・団体利用の登録は周辺住民(※)が多い(約65%)
 ※施設から半径500m圏内の丁目にお住まいの方

60代	70代	80代	90代以上
11.4%	37.9%	45.8%	2.1%

※小数点第3位四捨五入

○稼働率(茶室等を除く)
 (令和元年度(2019年度))

部屋名	施設全体	9~12時	13~17時	18~21時
洋室1	49%	82%	84%	26%
洋室2		58%	66%	3%
洋室3		54%	46%	1%

(参考)
 ゆうゆう館全体稼働率
 ⇒約58%(高齢者活動支援センターは含まず)

(令和4年度(2022年度))

部屋名	施設全体	9~12時	13~17時	18~21時
洋室1	48%	69%	76%	17%
洋室2		65%	73%	1%
洋室3		63%	47%	1%

(参考)
 ゆうゆう館全体稼働率
 ⇒約50%(高齢者活動支援センターは含まず)

○利用人数の推移(ゆうゆう大宮前館) ※協働事業参加者等を含む

令和元年度(2019年度)	令和2年度(2020年度)	令和3年度(2021年度)	令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)
9,442人	5,155人	7,149人	7,617人	8,289人

区立保育園

【保育園の役割】

保護者の就労等により、ご家庭で必要な保育を受けることが困難な児童を保育する児童福祉施設です。

【区立保育園の数】（令和6年(2024年)4月時点）

区内全体で保育施設は192園あり、その内、区立保育園は27園(14%)あります。

【区立保育園が担っている役割】

○中核園(区立保育園10園を指定)

地域において、保育施設間の連携・情報共有等の促進や保育内容の向上に向けた取り組みの企画等の役割を担っています。

(例)地域懇談会の開催、職員の専門性向上のための研修の実施、子どもの交流の促進

○中核園以外の区立保育園(17園)

経験豊富な職員の知識や充実した保育環境、地域の情報を活用し、保育内容の向上に向け、中核園の取組を補佐しています。

(例)園内研修の実施、園庭開放による遊ぶ機会の提供

○障害児指定園(区立保育園15園を指定)

障害児保育の受入枠を独自に設けるとともに、受入れに必要な設備や人員配置を行っています。

これまでの経過及び今後の保育施設の整備方針等

平成30年度 (2018年度) まで	待機児童対策のための施設整備を推進 (平成30年度(2018年度)～現在まで、待機児童ゼロを達成)
平成30年度 (2018年度) ～現在	待機児童対策として整備を進めた保育室・定期利用保育施設は、待機児童ゼロに影響を及ぼさない範囲で廃止 その他の認可外保育所については認可保育所への移行を推進

今後の保育施設の整備方針

私立:基本的に数値目標を定めた新規整備は行わない。

区立:当面の間、現行の認可保育所数を維持しつつ、役割の変化(下記)に対応していく。

区立保育園の役割の変化

【障害児保育の拡大】

障害児保育の需要は過去5年間、右肩上がりでも増加が見込まれている。
(令和2年(2020年)4月:128人 → 令和6年(2024年)4月:175人)

障害児保育に要する保育面積・人員・設備を常態的に確保する必要があることから、私立園での対応が難しいケースもあり、区立園で積極的に受け入れていく必要がある。

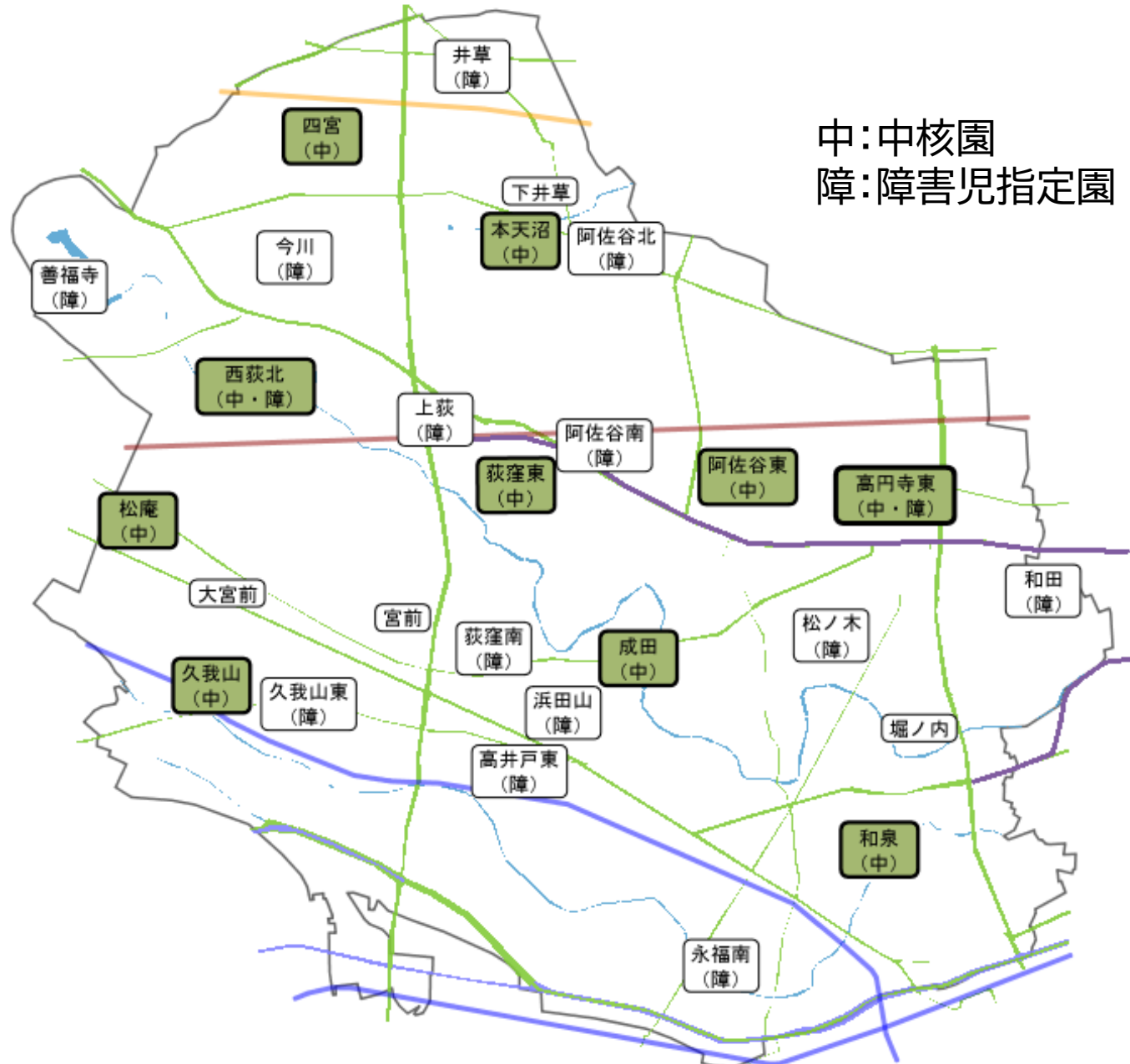
【福祉的支援を要する児童の受け入れ】

家庭環境に課題がある児童など、福祉的支援を要する児童を受け入れていく。

【セーフティネットとしての役割】

少子化の進展により一部の私立保育園において事業継続が困難な状況が生じる恐れがあることから、児童の受け入れ先の確保など、保育の継続性を担保するためのセーフティネットとしての役割を担う。

区立保育園(全体配置図)



中:中核園
障:障害児指定園

大宮前保育園の概要①

【施設の情報】

築年数 : 59年

敷地面積: 1,057.85m²

延床面積: 331.02m²

園庭面積: 505.47m²

【定員数、在籍児童数】

定員数 : 72人

在籍児童数: 68人

※令和6年(2024年)4月時点
在籍児童数は3・4月が少なく、
12・1月に多くなる傾向にあります。

【大宮前保育園の特色】

○1階施設なので、どのクラスの
部屋からもすぐ園庭に出ることが
できます。

○公園が隣接しており、さらに少し
足を延ばせば様々な公園があるな
ど、静かで自然豊かな環境に恵ま
れています。

【平面図】



大宮前保育園の概要②

【4・5歳児室(兼ホール)】



【2歳児室】



【園庭】



児童館

児童館の役割

児童館は、すべての児童(0歳～18歳未満の子ども)を対象とした児童福祉法に規定する児童福祉施設の一つで、「児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする施設」(児童厚生施設)として、地域の子どもの健全育成活動を行っています。

児童館配置数

25館(令和6年(2024年)4月1日現在)

児童館再編の検証と今後のより良い子どもの居場所のあり方の検討

平成26年度以降、段階的に進めてきた児童館再編の取組については、事前の意見聴取や計画策定に至るまでのプロセスへの住民参画が不十分ではないかといった意見や、児童館は存続すべきであるといった意見、他の手法で課題解決を図るべきであるといった意見、また、当事者である子どもからも児童館を残してほしいといった意見があるなど、計画に対する様々な意見があり、休止が困難なものを除き、基本的には取組を一旦休止し、これまでの取組を検証しました。

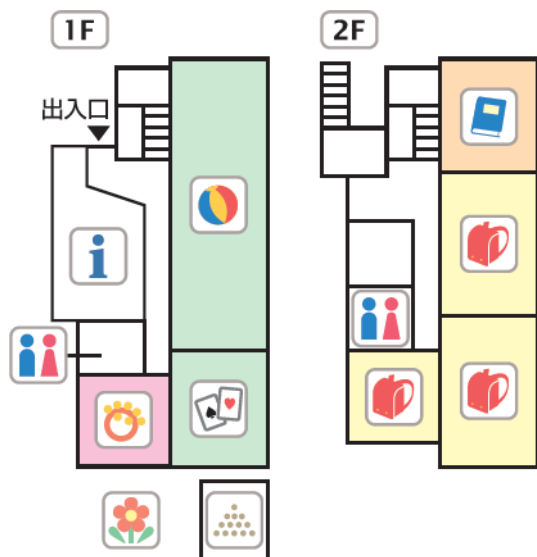
この検証結果においては、学校になじめない子どもへの対応をはじめとした様々な課題や、再編による新たな居場所には見られない児童館ならではの特性があること等が明らかとなりました。このことを踏まえ、当事者である子どもや保護者、地域の皆様の意見を幅広く聴きながら、令和6年(2024年)度中を目途に、様々な困難を抱える子どもを含むすべての子どもを対象とした、より良い居場所づくりの指針のとなる「(仮称)杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を策定することといたしました。

宮前児童館（宮前学童クラブ併設）の概要

宮前児童館施設情報

開設年月日	昭和45年(1970年)4月15日
延床面積	458.06㎡
敷地面積	720.90㎡
学童クラブ最大受入数	93名
学童クラブ登録児童数	93名(令和6年(2024年)4月1日時点)

平面図



見取り図凡例

- 遊戯室
- 事務室（受付）
- 集会室・プレイルーム
- 音楽室
- 図書室
- 図工室
- 乳幼児室
- 乳幼児コーナー
- 中高生ルーム・コーナー
- 多目的室
- 相談室
- 会議室
- 学童クラブ室
- トイレ
- バリアフリートイレ
- 庭
- 砂場
- 飲食コーナー
- ベランダ
- 屋上

諸室の様子

